

言語文化学科		特任准教授	関 久美子	大学院の授業担当 無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	外国語科目	2019年4月～現在	1年次は復習に重きを置き、繰り返し練習することで発音や中国語の基礎の定着を図り、2年次以降は予習を課すことにより、問題意識をもって授業に臨んでもらうよう努めている。音読や手書きなど目・耳・口・手を使った練習のほか、ことばの背景にある文化等の紹介も積極的に取り入れ、より深く広く理解できる授業を心がけている。	
2				
3				
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	音声ペンで学ぶ中国語入門『北京の街角で』改訂新版(共著)	2014年4月	発音の基礎と実践的な会話を、音声を繰り返し聞きながら身につけることができたようにした。	
2	音声ペンで学ぶ『新・北京の春節』(共著)	2015年4月	初級から中級向けの読み物を、音声を繰り返し聞きながら学ぶことができたようにした。	
3				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1				
2				
3				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1				
2				
3				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
2015年4月～現在		日中翻訳文化教育協会 常務理事		
2020年5月～現在		中国語教育学会 会員		
その他				